

# 和地ひとみレポート No.357

## 新型コロナウイルス感染症の影響で延期、中止となった事業 今後は新たな考え方で、方法や内容の見直しを



### ■中止、延期がさらに増え

…来年に延期になった東京 2020 オリンピック大会の開会式は7月23日に執り行われる予定でした。新型コロナウイルス感染症の拡大により、オリンピック、パラリンピックだけではなく、日本中の様々なイベントが中止となっていますが、東大和市でも春から様々な事務事業が中止、延期となっています。

…例えば、この東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会関係の事業も今年度の東大和市の予算に下記のとおり計上されていました。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成事業  
予算約¥8,800,000

小中学校オリ・パラ観戦事業 予算約¥12,000,000

…これらのオリンピック、パラリンピック関連事業については、来年度に持ち越すことになるため、市は来年度も同様の予算措置をすることを予定しています。

### ■イベントやスポーツ関連の事業は

…今年度の新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で中止となった大きなイベントの一つが毎年春に開催される“うまかんべえ～祭”（予算約¥3,900,000）です。

昨年の第8回うまかんべえ～祭（5月11日・12日）には、延べ86,500人（1日目：40,000人・2日目：46,500人）が来場されました。このお祭りは、フリーマーケットやウォーキング大会など様々なことが同時に開催される複合型イベントで、今では東大和市の春の一大イベントと認識されています。今年度のこのお祭りの準備を進められていた実行委員会の皆さんはもとより、毎年、楽しみにしている市民の皆さんもこの中止は残念に思われたことと思います。

…また、秋にも多くの方が楽しみにしている“産業祭”（予算約¥1,600,000），“福祉祭”（予算約¥500,000 ※別途、主催者である社会福祉協議会が負担）、そして、今年度は第50回を迎える予定だった“ふれあい市民運動会”（予算約¥3,000,000）がありますが、これらもすでに中止が決定しています。さらには小学4年生の部から60歳代の部まである冬のスポーツイベントで今年度は第55回大会を迎える予定だった“東大和市ロードレース”（予算約¥3,000,000）も、このたび中止が決定しました。

…一方、秋に開催される“市民文化祭”については、現状、予定通り開催の方向で進められていますが、今後の状況によっては規模の縮小を検討するとのこと。

…そして、毎年3月に開催される一大イベントの“多摩湖駅伝大会”（予算約¥2,000,000 ※別途協賛金など）の開催も危ぶまれるところです。今年度の3月20日に開催が予定されていた大会は急遽中止となり、出場者、準備を進めてきた人たちは肩を落とす結果に。来年の大会開催については現時点では未定です。

### ■平和事業も

…毎年8月に都立東大和南公園で執り行われる“平和市民の集い”（予算約¥13,000,000）については、今年度は市制50周年の年のため、特別にプロジェクトンマッピングを戦災建造物の旧日立航空機株式会社変電所に投影するなど例年以上の内容で開催を計画していましたが、こちらについては現地での開催は中止となりました。代わりに市は公式動画チャンネルでこの集いの代替となる内容を配信するとのこと。

…また、秋に開催される戦没者追悼式についても中止が決定されました。屋外で開催されるこの式については、工夫をすれば、いわゆる三密は回避できるような気もしますが、昨今の感染拡大を考えれば致し方ないとも思います。

### ■学校関係は

…長期の休業のため夏休みを短縮している市内の小中学校ですが、様々な行事や学習機会も今年度は中止することが決定しています。具体的には運動会、体育大会などの体育的行事、学芸会、学習発表会、合唱コンクール、音楽会などの文化的行事、そして校外での教育活動は原則中止とするとのことなので、多くの子ども達が楽しみにしている修学旅行（予算約¥15,000,000）なども中止となることと思います。

…また、東村山市と合同で毎夏実施している小・中学生の広島派遣や、国分寺市、昭島市と3市で実施しているアメリカンサマーキャンプの募集もなかったため、今年度は実施されないことと思います。

…学校休業による学習の遅れなど児童・生徒の基本的な学校生活についても様々な心配がありますが、特別な行事や機会ですべて体験できるはずだったことが無くなることも大きなダメージです。現在、コロナ禍の真っ只中なので、このような特別な学習機会について、来年度以降、どのようにフォローアップするかについて、教育委員会もまだ考えられる状況ではないかもしれませんが、不安や残念な話が多い中、明るい方向性だけでも示してもらえればと思います。

### ■イベントや行事だけではなく

…ここまで、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止や来年度に持ち越されたイベントや行事などについて取り上げましたが、私たちの心身の健康や災害時の備えに関する事業についても中止となっています。

…例えば、保健センターに検診車が来て、実施される前期の集団がん検診についてはすべて中止に。また、4月、5月に予定されていた幼児歯科健康診査についても中止となったほか、子育ての手助けとなる子ども家庭支援センターの行事についても中止が続いています。

（裏面に続く）

…また、総合福祉センターで開催される障害者福祉関係の講演会やシンポジウム、そして懇談会なども中止となっているほか、“人権 身の上悩みごと相談”も現在は中止となっています。

…日々の生活の中で「誰かに相談したい」、「新たな知識を得たい」と思っている市民のためのこのような事業が中止になることは、心の健康にも影響が出るため中止が長期化することは心配です。

…また、災害に備えるための“水防訓練”、“総合防災訓練”、“避難所体験訓練”も中止が決定しました。このような訓練は毎年繰り返し実施することで身につくものです。新型コロナウイルス感染症の影響が来年度まで続き、来年度もこのような災害時対応の訓練ができなくなれば、いざという時の対応にも影響が出てくると思います。本来なら災害時と同じように実践する訓練が一番よいとは思いますが、このような防災訓練に変わる方法や対策を市は考えていく必要もあると思います。

## ■予算は

…今現在、中止などが決定している事業の主だったものについて予算の概算を記入しましたが、これらの予算について市は、今後、補正予算で修正されることとなります。しかし今後も、このような中止が増えていくことを考えると、今年度の執行できなかった予算の全貌は決算まで見えてこないかもしれません。

…以前、このレポートでもお伝えしたように、今回の新型コロナウイルス感染症対策のために、市も財政調整基金（市の普通預金）を取り崩しており、また、毎年の当初予算を立てるために近年はこの財政調整基金を約 10 億円程度取り崩さなければならない状況なので、この中止となった事業の予算の一部でも財政調整基金に積み

戻せれば…とも考えますが、一方で、今年度の予算を作成するときに想定していなかった新型コロナウイルス感染症への新たな対策が必要になった場合は、これらの中止になった事業の予算を振り替えなければならないことも予想できます。

## ■新たな考え方で

…今年度中止になった事業は、すべて横並びに考えることはできません。例えば、子どもの学習に関することは、どこかで別の機会や方法で補填してあげなければならないと思いますし、心身の健康や防災に関する事業については IT 等を活用するなど、別の形で事業が実行できるよう、知恵を絞る必要もあるでしょう。

…一方で、長年、行ってきた市民同士のつながりの場、市への愛着心の醸成のためのイベントやお祭りの事業については、内容や方法を見直すだけではなく、事業を市が行うべきか、費用についても全面的に市が負担すべきかという点についても考えなおす必要も出てくるのでは。このようなイベントは市の魅力の一つなので重要で、今も市民で構成された実行委員会方式で開催されているものも多いのは事実ですが、来年度からの市の財政状況を考えるとともに、市民協働や市民主体といった考え方をもう少し取り入れて、名実ともに市は市民活動のバックアップという立場をとるといっても考えなければならないと思います。

…今後の今まで以上に厳しい財政状況を考えると、市は市民の安心、安全のために行政でなければならない事業にヒト・モノ・カネを集中させ、基本的な行政サービスの量と質を低下させないように尽力すべきです。そのために新しい形の行財政運営に市は舵を切らなければならないと思います。

## 特別定額給付金 東大和市の対象の 96%に給付完了

### 7月中旬に未申請者に勧奨通知を送付

…国民一人当たり 10 万円を給付することになった特別定額給付金。国の政策ですが、実際の給付に関する事務は市区町村が実施しているため、給付のスピードは各自治体で大きな差が出ている状況です。

…東大和市の給付対象件数（＝世帯への給付なので市の世帯数）は約 39,000 件。5 月 7 日からオンライン申請をスタートし、その後、5 月 27 日からは書類による申請を受け付けていますが、7 月 10 日現在で、約 37,700 件、全体の約 97%の世帯がすでに申請済みです。

…また、申請のあった約 37,700 件の 99%、約 37,500 件はすでに振込済み。これは全体の 39,000 件のうちの 96%の世帯に 7 月 16 日までに給付金が届いたこととなります。今後、市は 7 月の中旬に未申請者に申請の勧奨通知を送付する予定とのことです。

…また、子育て世帯への臨時特別給付金（対象約 5,800 件）についても東大和市は 6 月 26 日に振込み手続きを行っており、これらの給付に対する業務については、近隣市と比較して東大和市はスピーディーな対応ができています。

振込日	件数
5 月 19 日 ～6 月 11 日	約 8,300 件
6 月 16 日	約 10,000 件
6 月 17 日	約 3,900 件
6 月 18 日	約 3,300 件
6 月 23 日	約 8,300 件
6 月 29 日	約 1,500 件
7 月 2 日	約 800 件
7 月 7 日	約 600 件
7 月 9 日	約 400 件
7 月 14 日	約 300 件
7 月 16 日	約 100 件
合計	約 37,500 件

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。コロナ禍において、駅頭での配布は一時、控えております。

【プロフィール】「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

1970 年 東京都北区生まれ。父の転勤で 1 歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を 2 年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。『学校』の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク（※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。月刊誌『日経 WOMAN』のベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011年4月、初当選。現在3期目。顔の見える議員として、日々奮闘中。



東大和市 市議会議員  
和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>  
 ✉ wachi\_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546  
 〒207-0005 東大和市高木 3-274-2-102